

## デジタル化時代における当社の対応

昨今デジタルは急速にその技術を向上させ、企業経営においてデジタルの活用は必須となりつつあります。そんな中、当社は常に時代のトレンドを先読みし、積極的にデジタルを活用した、DX 経営を推進してまいります。

### I. デジタル技術が社会や自社の競争環境に与える影響

デジタル技術は様々な分野で活用されています。(情報共有)(業務効率化)(顧客満足度向上)(新たなビジネスモデルの開発)等、デジタルが活用できる可能性は年々拡大しています。一方、デジタルを導入しただけでは他社との差別化は難しくなりました。当社は常にデジタルの最良な活用方法を模索し、業界のDX化をけん引していきたいと考えています。デジタルを活用したビジネスモデルを構築し、新たなプラットフォームを構築することで他社とは一線を画すサービスを提供します。更に、デジタルの普及と共にサイバー攻撃やデータ漏洩のリスクに対しても万全の体制を構築し、情報の保護にも取り組んでいきます。

II. 上記を踏まえて、当社では以下のように【経営ビジョン】【ビジネスモデル】を策定します。

#### 【経営ビジョン】

デジタルとアナログを融合させた、質の高い査定、買取サービスを実施し、顧客満足度の向上を追求します。

#### 【ビジネスモデル】

システムを活用したプラットフォームを構築し、査定のスピード向上を実現。更に、熟練の時計鑑定技師による査定と、海外バイヤーとのコネクションを活用し、どこにも負けない高価買取を実現します。

### III. デジタル戦略

当社はデジタルを活用した戦略を以下のように実行します。

#### 1. インターネットの活用

インターネットを通じたオンライン査定、買取を積極的に行い、顧客の利便性とコスト削減に取り組みます。

#### 2. ビッグデータの分析・活用

顧客の購買履歴や行動履歴などのデータを収集し、分析することで、顧客の嗜好や傾向を把握し、より精度の高いマーケティングや販売戦略を立案します。

### 3. AI や自動化技術の導入

AI、自動化技術を積極的に使用し、査定の質の向上、業務の効率化、生産性の向上を目指します。

### 4. デジタルマーケティングの強化

デジタルマーケティング（SNS、検索エンジン広告）を活用し、より多くの顧客にアプローチし、コンバージョン率を高めます。

### 5. リスク回避

デジタル推進部を立ち上げ、デジタルの仕様方法、リスクを全社に共有し、セキュリティ対策を構築します。

## IV. デジタル戦略実行のための体制

CEO（最高経営責任者） 松岡 奎佑

CIO（最高情報責任者） 渡瀬 良太

担当部門：デジタル推進部 担当 渡瀬 良太

TEL：052-228-4373